



情報セキュリティ10大脅威2024

令和6年1月24日、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）から「情報セキュリティ10大脅威2024」が発表されました。

個人が気をつけるべき脅威は、下記の10項目あり、いずれも重要です。組織が最も備えるべき脅威は「ランサムウェアによる被害」となっています。

ランサムウェア被害対策が取られているか、今一度確認しましょう。

情報セキュリティ10大脅威2024【個人】

「個人」向け脅威（五十音順）	初選出年	10大脅威での取り扱い（2016年以降）
インターネット上のサービスからの個人情報の窃取	2016年	5年連続8回目
インターネット上のサービスへの不正ログイン	2016年	9年連続9回目
クレジットカード情報の不正利用	2016年	9年連続9回目
スマホ決済の不正利用	2020年	5年連続5回目
偽警告によるインターネット詐欺	2020年	5年連続5回目
ネット上の誹謗・中傷・デマ	2016年	9年連続9回目
フィッシングによる個人情報の詐取	2019年	6年連続6年目
不正アプリによるスマートフォン利用者への被害	2016年	9年連続9回目
メールやSMS等を使った脅迫・詐欺の手口による金銭要求	2019年	6年連続6年目
ワンクリック請求等の不当請求による金銭被害	2016年	2年連続4回目

情報セキュリティ10大脅威2024【組織】

順位	「組織」向け脅威	初選出年	10大脅威での取り扱い（2016年以降）
1位	ランサムウェアによる被害	2016年	9年連続9回目
2位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	2019年	6年連続6年目
3位	内部不正による情報漏えい等の被害	2016年	9年連続9回目
4位	標的型攻撃による機密情報の窃取	2016年	9年連続9回目
5位	修正プログラムの公開前を狙う攻撃（ゼロデイ攻撃）	2022年	3年連続3回目
6位	不注意による情報漏えい等の被害	2016年	6年連続7回目
7位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	2016年	4年連続7回目
8位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	2018年	7年連続7回目
9位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	2021年	4回連続4回目
10位	犯罪のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）	2017年	2年連続4回目

参照:IPA 情報セキュリティ10大脅威 2024

～お知らせ～

長野県警察公式ホームページの「サイバーセキュリティ対策」には、サイバー犯罪の手口や被害に遭わないための情報が掲載されています。是非ご覧ください。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/anshin/cyber/index.html>

